

大野中学校 1 学年

「震災学習列車・学ぶ防災での学習」実施について

1 ねらい

- (1) 直接被災地を訪れ、震災の状況や復興の状況を学習することで、自分の防災・復興への考えを深める。
- (2) 被災の様子や復興への道筋を現場の方々から話を聞いたり、自分の目で見ること、自分たちに必要なことを考え、今後の自己の生き方を考える機会にする。
- (3) 海に親しむ体験をすることで、自然の豊かさや大切さを実感する機会にする。
- (4) 班行動を中心に、自分の役割に責任を持ち、集団活動への意識をもって行動する。

2 期 日

2019年7月17日(水)

3 学習内容

三陸鉄道北リアス線久慈・田野畑間「震災学習列車」乗車での学習、遊覧船乗船、および宮古市田老地区での「学ぶ防災」での見学・学習。

4 参加生徒・引率教員

大野中学校 1 学年～男子 23 名・女子 15 名 計 38 名  
引率教員～4 名 計 42 名

5 日 程

当日は運動着普通登校

学校発<借り上げ大型バス1台>・・・久慈駅着・三陸鉄道乗車・・・田野畑駅着

8:00 8:40 9:00 10:05

・・・北山崎断崖クルーズ遊覧船・・・羅賀荘で昼食弁当・・・羅賀荘発・・・田老着・

・ 10:30～11:20 11:40～12:30 12:35 13:10

・・・学ぶ防災・・・田老発・・・大野中着・帰りの会・下校

13:20～14:20 14:30 16:30 16:50

## 6 学習の進め方と担当の班分担

学年執行部	・・集合整列、進行、お礼のことは、あいさつ	津田先生
学習係	・・震災資料、見学・体験場所の事前資料	津田先生
生活係	・・行動のきまり、乗り物での注意など	小関先生
文化係	・・バス、列車座席、原稿印刷・配布、帰りバス	伊藤先生
保健係	・・健康観察、バス、列車、研修先での安全、	柏木先生

## 7 服装・持ち物

服装は登校時から運動着とする。中に半袖、ハーフパンツ着用。必要な人帽子

総合ファイル 筆記用具 水筒 タオル ティッシュ 雨具 酔い止め等  
必要な人は薬 スクールザック

## 9 安全上の注意

- ・事前指導をしっかり行い、安全への配慮を理解させる。
- ・指示をよく聞き、勝手な行動をしない。防潮堤など、普段と違う環境が多いため、十分注意して行動することを指導する。
- ・天候等により安全上配慮が必要になる場合は、協議の上予定の変更も考える。

## 10 その他

・雨天決行とするが、鉄道が運休する程度の天候状況が発生した場合は、訪問先と連絡を取りながら、中止する場合もあり得る。

経費は

- ・県北バス料金・・・110000円
- ・震災学習列車車両・・・35000円（割引適用）→海洋教育予算
- ・「学ぶ防災」受講料・・・8000円→海洋教育予算
- ・北山崎遊覧船・・・43260円
- ・羅賀荘昼食代・・・45360円
- ・保険・・・1年間有効保険加入済み
- ・車両代と学ぶ防災の代金は当日持参して支払う。

## ※取り組み日程

- ①9月7日（水）6時間目 道徳～学習の意義・ねらいの学び 学年全体指導～小関
- ②学年全体での学習の後、各学級で係を決定する。
- ③ 9日（金）延長帰りの会 第1回係会議  
<1回目の係会議で確認、指導すること>

- ・係の仕事内容
  - ・活動内容について、係で決定することがあればその話し合い。
  - ・具体的な活動場面、役割分担の話し合い など
- ④ 14日（水）～第2回係会議 決まったこと、活動内容の確認、しおり原稿作成の分担等確認
- ⑤ 20日（火）～しおり原稿提出
- ⑥ 23日（金）～しおり完成
- ⑦ 27日（火）・28日（水）～しおり学習・事前指導